

事業計画

事業名	まつど de SDGs の輪を広げようプロジェクト事業
団体名	まつど地域活躍塾つながりの会
事業担当課	総合政策部 政策推進課 市政総合研究室

事業概要	
まつど地域活躍塾つながりの会(市民団体)と松戸市(行政)との連携・協働、市民参加型 SDGs 普及啓発による SDGs の一層の浸透・定着並びに行動意識を高めることを目的とし、市民参加型の事例紹介や勉強会、フォーラム開催等のイベントを実施する。	
松戸市の課題	- 松戸市は、2022 年 5 月に国の「SDGs 未来都市」と「自治体 SDGs モデル事業」に選ばれたこともあり、市民の中で SDGs の普及啓発による一層の理解浸透・定着を図りながら、市民レベルでの SDGs 達成に向けた行動に繋げていくことが求められている。 - また、日本経済新聞社による「全国市区第 3 回 SDGs 先進度調査(2023 年 1 月)」で県内 1 位(全国 35 位)の評価を受けている。 - こうした中、市民社会における SDGs の認知度や重要性の理解は高まってきたと感じられる一方で、市内の SDGs の視点を取入れた市民活動や地域社会での取組みを「見える化」し、市民レベルで SDGs を推進する地域活動の活性化へつなげていくところに課題がある。
事業の目的	本事業では、まつど地域活躍塾つながりの会(市民団体)と松戸市(行政)とのパートナーシップにより市民に対しローカル SDGs の取組みに関与・参加する機会を創出することで、市民の SDGs に対する理解および行動意識を高め、アクションを起こすことにつなげることを目的とする。
事業内容	市民における SDGs の理解とその浸透・定着を図り、地域振興や社会課題解決に取り組んでいく市民の行動意識を高めるため、SDGs 推進に関する「①市内の事例集の内容を共有する発表会・意見交換」、「②地域学習会」、「③フォーラム」、「④ネットワーク団体との会合」の主に 4 つ活動を行う。 1 各活動の概要 ① <u>市内の事例集の内容を共有する発表会・意見交換の開催</u> - 時期・回数: 2024 年 4 月～12 月の中で 2 回開催(チラシ・Web で広報) - 対象: 市民、団体 - 松戸市協働事業(令和 5 年度実施分)で松戸版 SDGs 活動事例集に載せる活動を実施する団体が、その取組みの発表を行う。 - 参加する市民や団体間で意見交換や相互の協力関係づくりができる場をつくる。 ② <u>地域学習会</u> - 時期・回数: 2024 年 9 月～12 月の中で 2 回開催(チラシ・Web で広報) - 対象: 市民(特に地域で SDGs の推進を行っていききたい方) - 当会と松戸市で SDGs 推進の取組みについて地域学習会を実施する。

- ・ 必要に応じて外部講師を招聘し、地域での SDGs 推進活動の実践につながる内容とする。

③ フォーラム

- ・ 時期・回数: 2025 年 1 月～2 月の中で 1 回開催(チラシ・Web で広報)
- ・ 対象: 市民、団体
- ・ 松戸市協働事業(令和 5 年度実施分)で実施するアクション・プラン企画コンテストでの受賞団体等が実際の取組みについて発表・講演を行う。
- ・ 外部講師等を招聘したトークセッションやパネルディスカッションも検討していく。
- ・ 市民参加を促すための SDGs をテーマとしたゲームや My SDGs づくり等のイベント開催も検討する。

④ ネットワーク団体との会合

- ・ 時期・回数:2024 年 5 月～12 月の中で 2 回実施
- ・ 対象: ネットワーク団体を中心とした団体
- ・ 当会構築の SDGs 推進を行うネットワークに参画する団体について、現状の 19 団体に加え、新たに参加する団体にも呼びかけ、上記①～③の取組みの広報や講師等の協力依頼を行い、本事業の促進を一層図る。

2 スケジュール

	①事例集発表会	②地域学習会	③フォーラム	④ネットワーク団体会合
2024 年 4 月	打合(市)事例発表会の広報作業(チラシ・ウェブ作成等),発表者の調整			
5 月				第 1 回開催 場所:サボセン
6 月	一般参加者募集 対象: 松戸市民			
7 月	第 1 回目開催 場所: サボセン			
8 月				
9 月	打合(市)事例発表会の広報作業(チラシ・ウェブ作成等),発表者の調整	準備、講師検討、広報作業(チラシ・ウェブ作成等),参加者募集	打合(市・関係者)募集要項検討	
10 月	一般参加者募集 対象: 松戸市民			
11 月	第 2 回目開催 場所:サボセン	第 1 回目開催 対象: 松戸市民 外部講師: SDGs ネットワーク団体等	広報作業(チラシ・ウェブ作成等)	第 2 回開催 場所:サボセン
12 月		第 2 回目開催 対象: 松戸市民 外部講師: SDGs ネットワーク団体等	参加募集 開催準備	
2025 年 1 月			コンテスト開催 開催場所:サボセン,講師(市, SDGs,ネットワーク団体,つながりの会,専門家<有識者>)	
2 月				
3 月				

事業の目標	当会と松戸市との連携・協働により市民参加型によるローカル SDGs の広がりを持たせるための今回の事業目標は、下記の通り主な 3 つの活動ごとに設定する。 ① <u>市内の事例集の内容を共有する発表会・意見交換</u> 今年度作成する事例集より 6 事例以上の団体等による取組みを発表する。 ② <u>地域学習会</u> SDGs の地域学習会(計 2 回)の実施により計 40 人(20 人程/回)が参加し、地域で SDGs 推進活動を行う意思のある市民とのつながりをつくる(参加者の意見集約等により把握)。 ③ <u>フォーラム</u> 市民 50 人以上が参加し、多くの市民に松戸市における SDGs 推進の理解を促進する。 ④ <u>ネットワークとの会合</u> 現行の 19 のネットワーク団体に加え、あらたに 3 団体が参加して 22 団体へネットワーク団体を広げる。
協働の必要性 (団体)	・ 当会では、既に 2023 年より協働事業として、「まつど de SDGs の輪を広げようプロジェクト事業」を進めており、当事業を通して市と協働することで、引き続き松戸市の「SDGs 未来都市」としての取組みを後押し、市民社会でのローカル SDGs の推進に貢献したいと考えている。 ・ 市と協働することで、市民に向けて市からも情報発信され、より多くの市民にローカル SDGs の取組みを知ってもらい、市民社会で広く SDGs の必要性和理解を深め、行動意識を高めていくことにつながる。
協働の必要性 (市)	・ 当会と連携することで、地域や市民に根差した SDGs 推進を進める上での相乗効果が期待できる。 ・ また、市民の立場で SDGs の普及啓発を行ってきた当会のこれまでの経験と実績、地域や人とのつながりを活かすことで、市の取組みとの連携の裾野拡大等が期待でき、協働する意義は大きいと考える。
事業実施の役割 分担	【まつど地域活躍塾つながりの会】 各実施内容の募集・チラシ作成、講師・応募者・参加者等との連絡・調整、事例集発表会・地域学習会・フォーラムの開催など 【松戸市市政総合研究室】 各実施内容への協力・助言、広報・情報発信、外部講師紹介、事例集発表会やフォーラム実施への協力、地域学習会の協働開催など
今後の展望	【人材育成】 ・ SDGs の視点を持ち合わせたまちづくりを実装するためのリーダーもしくはコーディネーター研修会の開催 【普及啓発】 ・ SDGs 事例集、アクションプランコンテストやフォーラムに参加した団体・個人との SDGs をテーマとした対話集会・ワークショップ ・ 町内会、市民活動団体等を対象とした SDGs 地域学習会の継続 ・ 市民を対象とした SDGs イベントの開催(親子 SDGs カルタ大会、ビンゴゲーム大会等)

事業の予算概要

【労力換算（限度額算入）】

（単位：円）

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	労力換算額 (A)	¥ 271,584	※別紙 労力換算計算書 参照

【収 入】

区分	科 目	予算額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 41,630	事業費の一部を団体の会計より拠出
	自己資金の合計額 (B)	¥ 41,630	
市	協働事業負担金 (C)	¥ 178,020	
合計額 (D) = (B + C)		¥ 219,650	

【支 出】

区分	科 目	予算額	積算内訳
負担金の交付対象経費	報償費	¥ 90,000	事例集発表(外部講師): 5,000円×3人×2回 地域学習会(外部講師): 5,000円×2人×2回 フォーラム基調講演・パネリスト(外部講師): 20,000円×2人
	消耗品費	¥ 2,000	打合せ・学習会用の文房具(ペン、ポストイット等)一式 2,000円
	印刷製本費	¥ 38,000	事例発表会用のチラシ: 4円×1,000枚×2回 地域学習(2回開催)のチラシ印刷: 4円×2,000枚 地域学習の資料印刷: 10円×10枚×60人 フォーラムのチラシ印刷: 4円×2,000枚 フォーラムの資料印刷: 10円×10枚×80人
	食糧費	¥ 1,800	外部講師 飲料代: 150円×延べ12人
	使用料及び賃借料	¥ 62,300	SDGsネットワーク団体等の関係者との打ち合わせ(まつど市民活動サポートセンター大会議室等) 660円/時間×2時間×2回
			SDGsの地域学習(まつど市民活動サポートセンター大会議室等) 660円/時間×3時間×2回
			SDGsフォーラム(まつど市民活動サポートセンター多目的ホール) 1,100円/時間×7時間
	通信運搬費	¥ 3,700	ペライチウェブ構築(SDGs広報ウェブサイト): 48,000円(ビジネスプラン)/年間 関係者への資料・チラシ等の郵送代: 370円(レターパック)×10回
対象経費の合計 (E)		¥ 197,800	
(その他経費)	通信運搬費	¥ 1,850	つながりの会会員(資料・チラシ等): 370円(レターパック)×5回
	チラシ・ウェブデザイン	¥ 20,000	チラシ: 10,000円、ウェブ: 10,000円
	その他経費の合計額 (F)	¥ 21,850	
合計額 (G) = (E + F)		¥ 219,650	

【チェック項目】

- 1 協働事業負担金 (C) が、対象となる経費 (E) 欄の90%以内であること。
- 2 協働事業負担金 (C) が、自己資金 (B) 欄に労力換算額 (A) 欄を加えた額を超えないこと。
- 3 協働事業負担金については、50万円を上限とする。

労力換算計算書

(単位:円)

項 目		換算額	積算内訳
労力換算額	活動計画		人数×時間回数×984円
	<u>①松戸SDGs事例集の内容を共有する発表会・意見交換</u> 打合せ	31,488 円	4 人 × 2 h × 4 回 × 984 円
	発表会・意見交換会の準備	7,872 円	4 人 × 1 h × 2 回 × 984 円
	発表会・意見交換会の実施	55,104 円	4 人 × 7 h × 2 回 × 984 円
	発表会・意見交換会の事後処理	7,872 円	2 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	<u>②SDGsの地域学習</u> 打合せ	15,744 円	4 人 × 1 h × 4 回 × 984 円
	地域学習会の準備	7,872 円	4 人 × 1 h × 2 回 × 984 円
	地域学習会の実施	55,104 円	4 人 × 7 h × 2 回 × 984 円
	地域学習会の事後処理	7,872 円	2 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
	<u>③松戸SDGsフォーラム</u> 打合せ	23,616 円	4 人 × 2 h × 3 回 × 984 円
	フォーラムの準備	23,616 円	4 人 × 3 h × 2 回 × 984 円
	フォーラムの実施	27,552 円	4 人 × 7 h × 1 回 × 984 円
	フォーラムの事後処理	7,872 円	2 人 × 2 h × 2 回 × 984 円
			人 × h × 回 × 円
			人 × h × 回 × 円
			人 × h × 回 × 円
			人 × h × 回 × 円
			人 × h × 回 × 円
合 計 (A)		271,584 円	